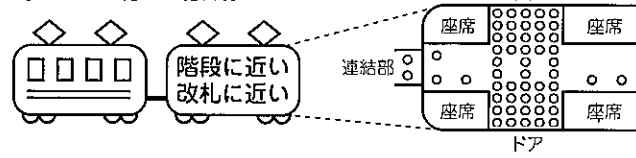


**日常生活に
おいて**

日常生活ではさまざまな危険があります。そこで、その危険から逃れるための対策について紹介します。

〈狙われやすい場所〉



電車内

痴漢被害に遭わないために、周囲の人から見えにくい車両の隅に立つのは避けましょう。また、時間に余裕を持ち、空いている車両に乗ることで、気持ちにもゆとりを持ちましょう。

声掛け

車に乗った人から声をかけられたりしたら、速やかに向きを変え、車の向きと逆方向に逃げましょう。



恐喝・路上強盗

近年増加している、若者集団による恐喝犯罪は、何の関係もない人をいきなり襲い、危害を加えた上で金品を奪って逃げるという、路上強盗に発展しています。

そういった状況に出くわさないために、人通りの少ない場所や深夜の繁華街を避け、万一の事を考えお金は小分けにして持つなど工夫をしましょう。



散歩・ジョギング

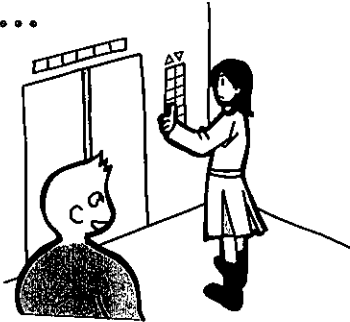
公園などで散歩、ジョギングをする際に、被害に遭うこともあるので、いつも走っている人、又はグループで走っている人たちの近くで走るようにし、夕方以降は特に周囲の状況が分かるようにヘッドフォンなどは付けないようにしましょう。

エレベーター

エレベーターに乗ったら、いつでもボタンを押せる位置に立つ習慣をつけましょう。不審者と一緒になってしまったとき、非常ボタンや、全部の階のボタンをすぐに押すことができます。

そして、いち早くその場から逃げることを考えましょう。ドアが開けば助けを求めるチャンスができます。

また、乗る前に不審な人がいないか周りを確認してから、乗るようにしましょう。



駐車場



エレベーターに乗る時と同様、周りの確認をしてから乗り、乗ったらすぐにロックをする習慣をつけましょう。

車は動く密室です。乗車後誰かに乗り込まれると、助けを呼ぶのが困難になります。

セルフ ディフェンス

～自分の身を守るために～

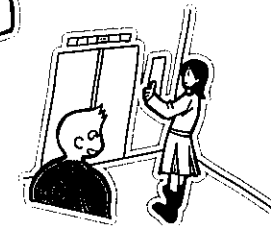


犯罪を防ぐには、自分で自分の身を守るという心構えと姿勢が大事です。

そのためには、まず『自分だけは大丈夫だろう』という考えをなくし、危機感を持つことから始めましょう。

この資料に載せているものは、基本的なものであり、大切なのは、皆さんがこれをどう応用していくかということです。

自分自身にあったマニュアルを作る上で、この資料が皆さんのお役に立てればと思います。



川口警察署 / 武南警察署 / 川口市防犯協会